

おもしろ算数 182 (小5年生)

(このページは、直接入力できません。そのまま見るか、印刷してもらって使ってね!!)

小学校5年生の みなさん、こんにちは。

おもしろ算数 182 は「カードの合計」の問題です。

【問題】



1 から 9 までの数が書いてあるカードが 1 枚ずつあります。

これを、さくらさん、みどりさん、花子さんの 3 人に 3 枚ずつ配ります。

3 人とも、それぞれの 3 枚のカードを足した合計が同じになりました。

さくらさんは、1 のカードをもっています。

みどりさんは、2 と 4 のカードをもっています。

では、ここで問題です。花子さんの 3 枚のカードの数を答えましょう。

【自分の考え】

答え. 花子さんの3枚のカードは、 3, 5, 7 です。

はじめに、3人の3枚のカードの合計が等しいと書いてあります。

1から9までの数の合計は、45になります。

だから、3人のカードの合計は、それぞれ15ということが分かります。

つぎに、みどりさんは、2と4のカードをもっていることから、

あと1枚のカードは、 $15 - (2 + 4) = 9$ 9になります。

みどりさん・・・2, 4, 9

つぎに、さくらさんは、1のカードをもっています。

合計が15になる組み合わせを考えます。

そうすると、1, 6, 8 になります。

さくらさん・・・1, 6, 8

したがって、花子さんの3枚のカードは、3, 5, 7 になります。

花子さん・・・3, 5, 7

だから、 答え. 花子さんの3枚のカードは、3, 5, 7 です。

※問題文の中には、必ずその問題を解く手がかりが含まれています。

今回の問題は、まさにそうした問題でした。

手がかりを整理してみると、

1から9までのカードが1枚ずつある。

3人は3枚のカードをもっていて、そのカードの合計が等しい。

さくらさんは、1のカードをもっている。

みどりさんは、2と4のカードをもっている。

こうした手がかりを、順序よくつなげていくと正解に辿り着きますね。